

Ei-012

会場：IC

時間：6月28日 11:15-11:30

## サブストーム時の磁気圏尾部の磁場構造

### Substorm-associated magnetic field configuration in the near-Earth Tail

# 長井 嗣信[1]

# Tsugunobu Nagai[1]

[1] 東工大・理・地球惑星

[1] Dept.Earth & Planet. Sci.

磁気圏尾部では、サブストームの開始前に、磁場構造が、より尾部的になることが、知られている。人工衛星 Geotail は、静止衛星よりやや遠いところでの磁場の観測を行える。静止衛星と Geotail との同時観測により、磁気圏尾部の磁場構造がより詳しく調べられる。静止衛星近傍では、それほど尾部的な磁場構造を示さなくても、地球半径の 10 倍程度の所では、強い尾部的な磁場構造を示すことがわかる。これらの観測をもとに、磁場モデルをより現実的することができる。典型的な場合、地上で西向き電流が流れている領域は、磁気圏尾部の地球半径の 20 倍以上離れた領域とつながっている可能性があることがわかる。